

## 創造アイデアロボットコンテスト大会実施事項

### 《注意事項》

本実施要項は、全国大会についての参加募集について記載したものです。地方大会・ブロック大会については、各都道府県・各ブロック担当者に問い合わせください。

#### 1 大会名称

第10回全国中学生創造ものづくり教育フェア  
『創造アイデアロボットコンテスト大会』

#### 2 主催団体

全日本中学校技術・家庭科研究会(<http://ajgika.ne.jp/>)

#### 3 開催趣旨

中学校技術・家庭科で学習した知識や技能を生かし、ロボットの設計・製作を行い、その成果を発表する場とすると共に、知識や技能の向上を図る。

コンテストはひとつの授業の場として、参加者が互いの工夫点や機能性・構造等を学びあえるようにする。また、ものづくりに取り組んできた全国中学生の交流の場とする。

### 大会スローガン

『得点至上主義に走らず、

発想や製作技術・努力を評価し合おう！』

#### 4 開催日時

平成22年1月23日(土)・24日(日)

#### 5 開催会場

東京都足立区立千寿桜堤中学校 体育館  
シアター1010

#### 6 開催部門

授業内部門 モータ3個、単3型充電電池2個を使用したロボット1対1による競技。予選はリーグ戦、決勝はトーナメント戦で実施する。

応用部門 モータ4個以内、単2型乾電池2本を使用したロボット1対1による競技。予選はリーグ戦、決勝はトーナメント戦で実施する。

映像作品部門 ダンスや作業等のパフォーマンスを2分間のビデオ映像で紹介する部門

※ 映像作品部門は、事前に審査し、入賞チームは当日プレゼンテーションをシアター1010会場で行う。(義務ではありません。)

### 参加の目安

- ・授業内部門は、技術・家庭科の必修授業で取り組める入門編として設定しています。
- ・応用部門は、技術・家庭科で学んだことを生かし、選択及び総合的な学習の時間等も含めて、学校教育全般で取り組んだものや、夏期休業等を生かして取り組んだものの成果発表の場として設定しています。

#### 7 参加資格

参加資格は、下記の①～③の全てを満たすものとする。

- ① 日本国内の中学校在籍の中学生個人またはチーム(4名まで)が参加単位であること。
- ② 参加者自身が、製作したロボットで参加すること。
- ③ 技術・家庭科等の教科及び学校教育活動で製作されたロボットであること
- ④ 各ブロック大会において推薦されたチーム(ロボット)であること

## 8 日程

《第1日目：平成22年1月23日（土）》

役員集合	～	8：30
選手集合	～	9：00
開会式	9：30	～ 9：45
ルール説明	9：45	～ 10：30
競 技	10：30	～ 12：30
		予選リーグを行う
昼 食	12：30	～ 13：30
競 技	13：30	～ 16：30
		予選リーグ及び決勝トーナメントを行う
諸連絡	16：30	～
交流会	18：00	～

《第2日目：平成22年1月24日（日）》

役員集合	～	8：30
選手集合	～	9：00
諸連絡	9：00	～ 9：15
プレゼン	9：30	～ 11：00
		各チーム 2分程度の内容で行う
閉会式	11：00	～ 11：30

9 費用 参加費 一律2,000円  
(ただし、映像作品部門出場者を除く)

## 10 参加チーム数（予定）

授業内部門、応用部門

ブ ロ ッ ク	北 海 道	東 北	関 東 甲 信 越	東 海 北 陸	近 畿	中 国 四 国	九 州	開 催 地 他	合 計
数	4	4	4	4	4	4	4	4	32

映像作品部門 各ブロックより5作品を上限とする。

### 11 参加チーム再割り当てについて

上記「10 参加チーム」にて選抜されたチーム数に欠員が生じた場合のみ参加チームの再割り当てを行う。なお、再割り当ての優先順位は、開催地を1位として、2位以降については昨年度までと同様に行うものとする。

### 12 応募方法

各ブロック大会終了後、下記の書類及びデータを期日までに送付する。なお、期日を過ぎたものについては、ブロックの推薦を得ていても出場権を放棄したと見なし、出場を認めない。

提出書類（データ）一覧

- 参加承諾書・・・・・・・・・・生徒一人あたり1枚
- 参加申し込み用紙兼PRカード・・・・EXCEL形式
- ロボットの写真データ・・・・・・・・JPEG形式
- ※300万画素以上のデジタルカメラで撮影したもので、

横位置のものを1枚

- ・VTR・・・・・・・・・・映像部門のみ
- ・プレゼンテーションデータ・・映像部門のみ  
(パワーポイント形式)

### 13 締め切り

平成21年12月18日（金） 17：00厳守

※提出先、提出方法は、ブロック大会終了時点で推薦校のみにお知らせいたします。

### 14 審査基準

製作されたロボットの機構・機能・加工精度・創意工夫・ユニークさや操縦技能・チームワーク等を審査し、試合の勝敗も加味しつつ審査をするものとする。

また、部門により特性があるので、部門に応じて審査項目及び配点を決定する。

審査については、審査基準を攻略し、賞を狙うことを目的とすることのないように本年度も公表しない。

### 15 ルール

ルールについては、全国7ブロックの担当者によるルール検討会議を経て、決定されたものを平成21年4月にWebページにリリースします。その後のルールの変更・文書等の追加がある場合については、随時Webページで公開します。

翌年（第11回大会）のルール原案は、全国大会1日目に開催される生徒交流会で原案を発表し、意見等を受け再度修正した後にルール検討会議で各地区代表者を交えた話し合いを経て、全国ロボコン事業部が決定したものをリリースすることとします。

### 16 問い合わせ

創造アイデアロボットコンテスト大会事業部

- 事業部長 所沢市立中央中学校 岡田 盛雄
- 事業部次長 白岡町立南中学校 安藤 義仁
- 総務部長 杉戸町立杉戸中学校 西村 稔
- 審判部長 鷺宮町立鷺宮中学校 古橋 浩

尚、ルールに関する問い合わせは、E-mailのみで受付いたします。質問方法は、創造アイデアロボットコンテスト大会専用Webページをご覧ください。

<http://ajgika.ne.jp/~robo/>

### 17 賞について

文部科学大臣奨励賞 厚生大臣賞 全日本中学校技術・家庭科研究会賞 産業技術教育学会賞 その他